

『日本靈異記』「憶持法華經者舌著之曝髑體
中不朽縁」

尋求見之
尋ね求めて見たまへば

【之】

永興見之

00

永興見て

憶持法華經者舌著之曝髑體中不朽縁
法華經を憶持(おぼえたも)てる者の舌曝(さ)
れる髑體の中に著きて朽ちざるの縁

聞之留立
聞きて留まりて立ち

排開草中而見之
草の中を排開(おしひら)きて見れば

01

来之於菩薩所
菩薩の所に来る

【者】

而語之
語りて

見髑體者
髑體を見たまへば

禪師聞之
禪師聞きたまひて

逕之二年
二年を逕て

聞之有音
聞けば音有りて

發心貴之
心を發し貴びて

以推求之
推(たづ)ね求むれども

為引船人入山聞之
船を引かむが為の人、山に入りて聞けば